ASAHI SUNAC

取扱説明書

カラーチェンジバルブ

CCV20/30

仕　　様	
操作方法	エアパイロット式
使用流体圧力	0～0.5MPa
パイロット圧力	0.4～0.5MPa
オリフィス径	φ3.5mm
1 バルブ当り吐出量	最大 800cc （塗料圧力 0.3MPa，粘度 20 秒／FC#4 時）

Ec'Coater™ エコーター

この説明書には、重要な警告や注意事項が記載されております。
本機を使用する前に、必ず内容をよく読んでください。
この説明書は、製品を廃棄するまでは、必ずお手元に保管し、
紛失，汚損した場合は、販売店または当社までご請求ください。

令和8年10月20日 第4版

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本機をご使用される前に、この取扱説明書を必ずよくお読みください。
とくに注意事項を十分ご理解され、その正しい使用方法に従った使い方をしていただきますよう、お願い申しあげます。
この取扱説明書の内容でご不明な点がございましたら、裏表紙記載の当社までお問い合わせください。

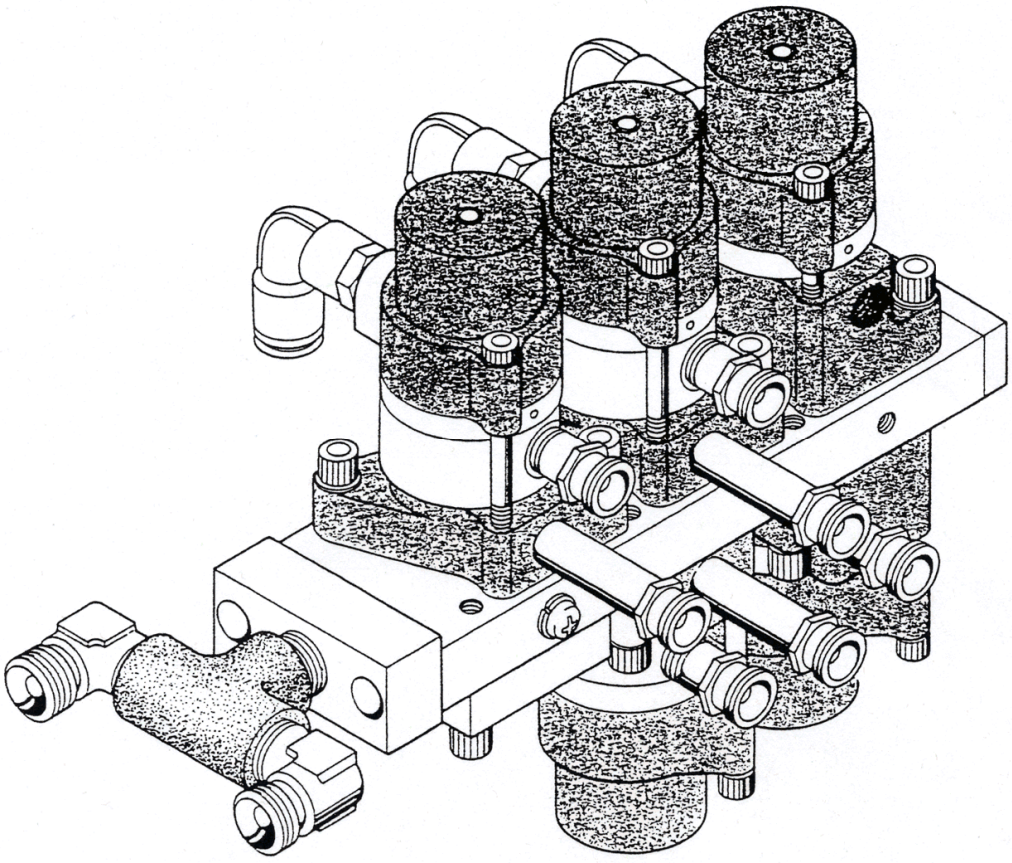
取扱注意事項

①シンナ塗料のかかる場所に設置しないでください。
②使用後の洗浄は十分にしてください。
　洗浄が不十分の場合、バルブのシート不良となり、色混じり等のトラブルの原因となります。

装置概要

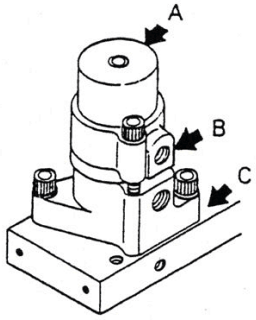
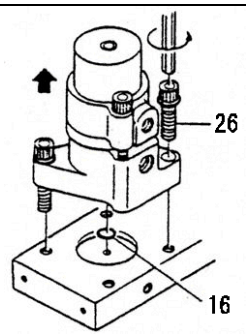
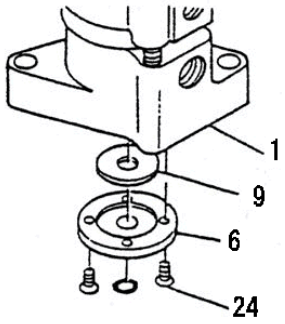
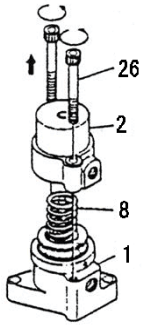
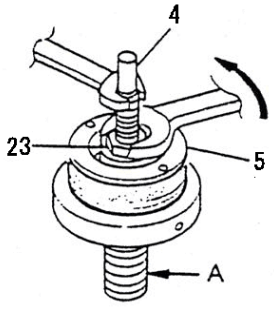
本機は多色色替えを効率よくおこなうための装置です。カラーチェンジ制御装置と組み合わせて自動に洗浄及び次色充填することができます。

■カラーチェンジバルブ　CCV20／30
（非循環タイプ CCV20／循環タイプ CCV30）

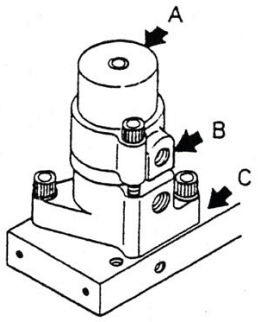
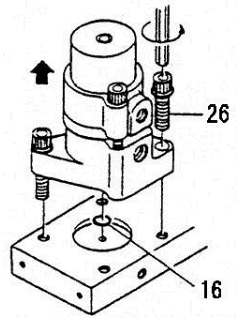
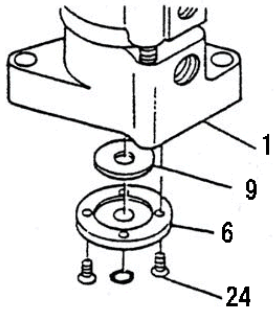
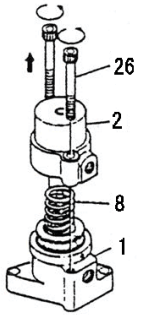
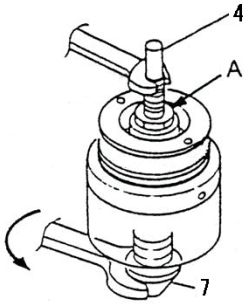


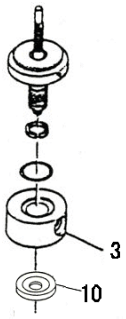
分解方法

●CCV20 シンナ･エア用 2方バルブ

No.	図　　解	作　業　手　順	注　意　事　項
1		分解・組付け時に内部へのゴミ侵入を防ぐためにCCVの分解時にはバルブに付着したゴミ・汚れを取ってください。（図A・B・C）	
2		①No.26 六角穴付ボルトを外します。 ②バルブとマニホールドが分離します。	バルブ交換・修理時には必ずNo.16 Oリング（予備品）は交換してください。
3		①No.24 十字穴付皿小ネジを外します。 ②No.9 弁シート A・No.6 弁シート押工をNo.1 ボディから外します。	①弱いビスのためネジを潰さない様にネジ頭に＋ドライバを差し込んだままハンマ等でたたきます。 ②シート不良・弁シートのゴミ咬みにより色混じりの故障が発生します。
4		①No.26 六角穴付ボルトを外します。 ②No.2 シリンダチューブ・No.8 スプリング・No.1 ボディを分解します。	No.26 ボルトは少しずつ相互に緩めてください。 片側を先に外すとシリンダチューブが傾き、ガイドを傷つけます。
5		No.23 六角ナットとNo.4 ベローズASSYのロッドにスパナを掛け、No.5 ピストンを外します。	①取り外しの際No.4 ベローズASSYは破損するので咬まない様取り外してください。 ②No.23 六角ナットの締め込み位置にマーカをつけます。 ③Aのベローズ溝の汚れを落とします。

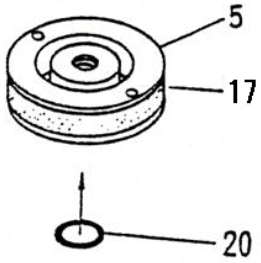
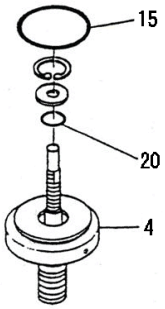
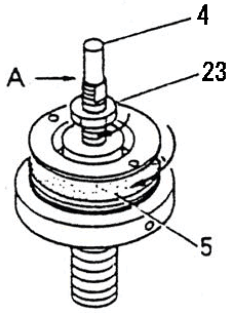
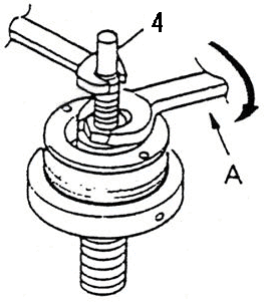
●CCV30 塗料用 3方バルブ

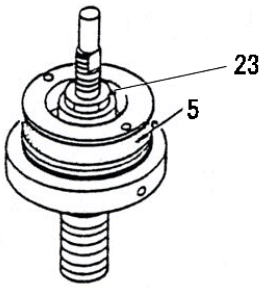
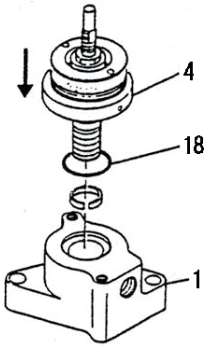
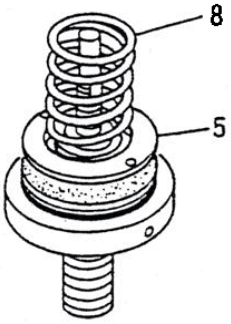
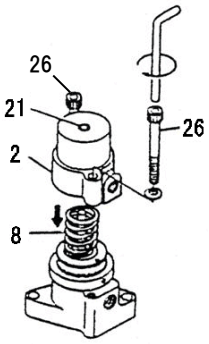
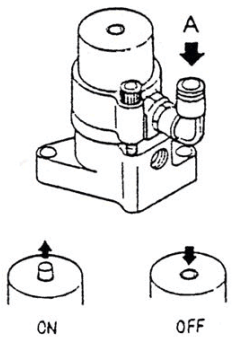
No.	図　　解	作　業　手　順	注　意　事　項
1		分解・組付け時に内部へのゴミ侵入を防ぐために CCV の分解時にはバルブに付着したゴミ・汚れを取ってください。（図 A・B・C）	
2		①No.26 六角穴付ボルトを外します。 ②バルブとマニホールドが分離します。	バルブ交換・修理時には必ず No.16 O リング（予備品）は交換してください。
3		①No.24 十字穴付皿小ネジを外します。 ②No.9 弁シート A・No.6 弁シート押工を No.1 ボディから外します。	①弱いビスのためネジを潰さない様に、ネジ頭に＋ドライバを差し込んだままハンマ等でたたきます。 ②シート不良・弁シートのゴミ咬みにより色混じりの故障が発生します。
4		①No.26 六角穴付ボルトを外します。 ②No.2 シリンダチューブ・No.8 スプリング・No.1 ボディを分解します。	No.26 ボルトは少しずつ相互に緩めてください。 片側を先に外すとシリンダチューブが傾き、ガイドを傷つけます。
↑CCV20 の作業手順 No.1～4 まで同様			
5		No.4 ベローズ ASSY のロッド及び No.7 弁座にスパナを掛け、弁座を外します。	ボルト A の位置にマーカをつけておきます。

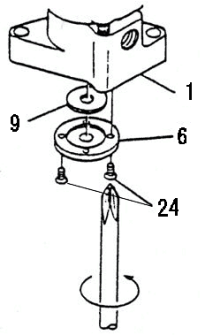
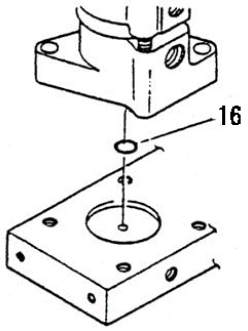
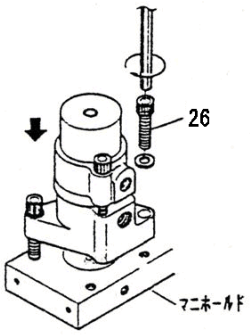
No.	図　　解	作　業　手　順	注　意　事　項
6		No.10 弁シートB，No.3 スペーサを外します。	弁シートＡ・Ｂは共通です。

組付け方法

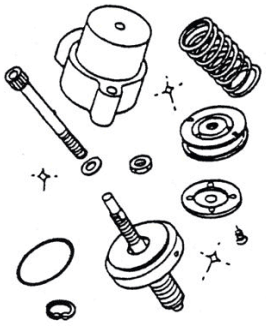
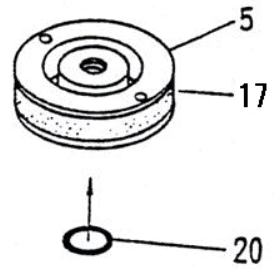
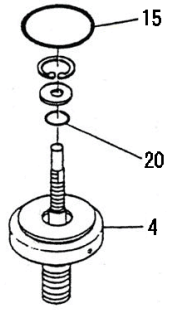
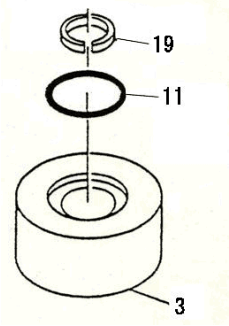
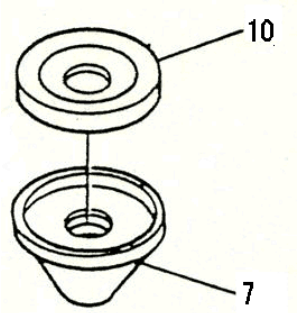
●CCV20 シンナ･エア用 2方バルブ

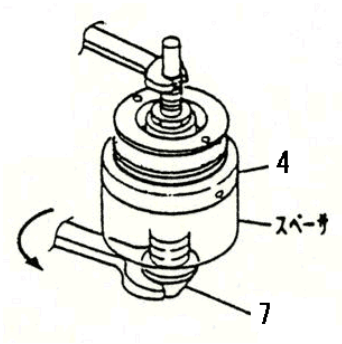
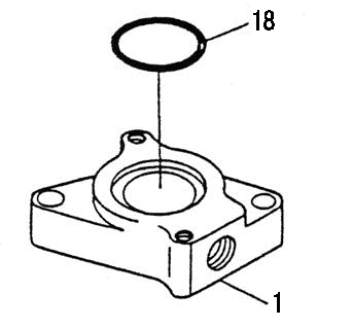
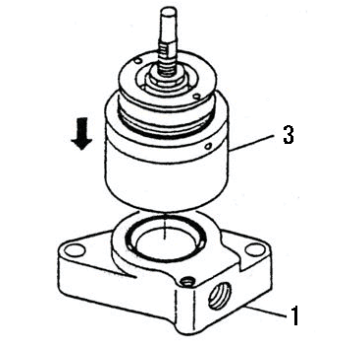
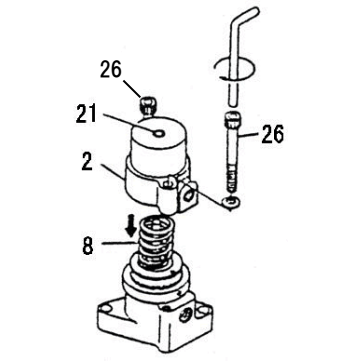
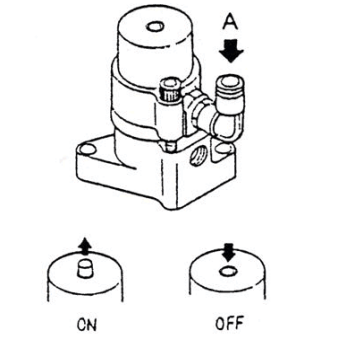
No.	図　　解	作　業　手　順	注　意　事　項
1		各部品を洗浄し、ゴミ・汚れを 取り去ります。	①組付け時にゴミが内部に 混入しない様にしてください。 ②O リング・パッキンはシンナには つけない様にしてください。
2		No.5 ピストンに No.17 U パッキンと No.20 O リングを組付けます。	①U パッキンの方向に注意して ください。 ②U パッキン O リングにワセリンを 塗ります。
3		No.4 ベローズ ASSY に No.20 O リングと No.15 O リングを 取り付けます。	O リングにワセリンを塗ります。
4		No.4 ベローズ ASSY 先端部を 手で持ち、No.5 ピストンと No.23 六角ナットをねじ込みます。 （図 A を通過するまで）	①No.4 ベローズ ASSY が 咬まない様注意してください。 ②ボルト A の位置にマーカして おきます。
5		No.4 ベローズ ASSY に A の スパナを掛け、当たるところまで ピストンをねじ込みます。	同上

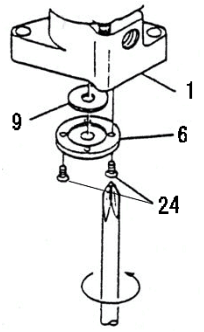
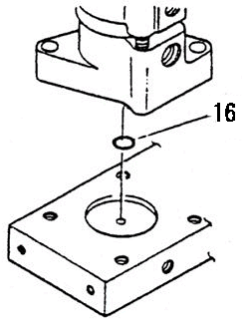
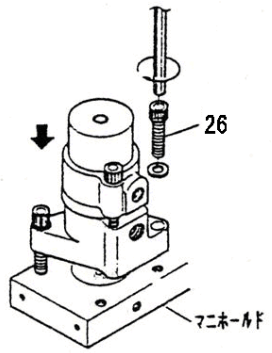
No.	図　　解	作　業　手　順	注　意　事　項
6		No.23 六角ナットの増締めにて No.5 ピストンをロックします。	
7		①No.1 ボディに No.18 O リングを取り付けます。 ②No.4 ベローズ ASSY を 取り付けます。	
8		No.5 ピストンの溝に No.8 スプリングを乗せます。	
9		No.2 シリンダチューブをかぶせ、 2 ヶ所の No.26 六角穴付ボルトを 均等に締め付けます。	片締めの場合、シリンダチューブが傾きシート不良・カジリが発生し、また No.21 DU ブッシュの摩擦により作動不良が発生するので、 2 本の六角穴付ボルトを交互に 少しずつ締め付けてください。
10		A ポートにエアを入れ作動テストをおこないます。ブッシュより円滑にロッドが作動すればよいです。	①弁座の位置を決定させます。 ②ブッシュが円滑に作動しないとシート漏れをおこします。

No.	図　　解	作　業　手　順	注　意　事　項
11		No.1 ボディに No.9 弁シート A， No.6 弁シート押エを No.24 十字穴付皿小ネジ４本で 取り付けます。	弁シート押エがボディに密着するまで ねじ込んでください。
12		No.16 O リングを弁シート押エの 溝に組付けます。	
13		バルブを No.26 六角穴付ボルトによ りマニホールドに固定します。	マニホールドへ取り付けの際、 O リングが落下しない様に 注意してください。

●CCV30 塗料用 3方バルブ

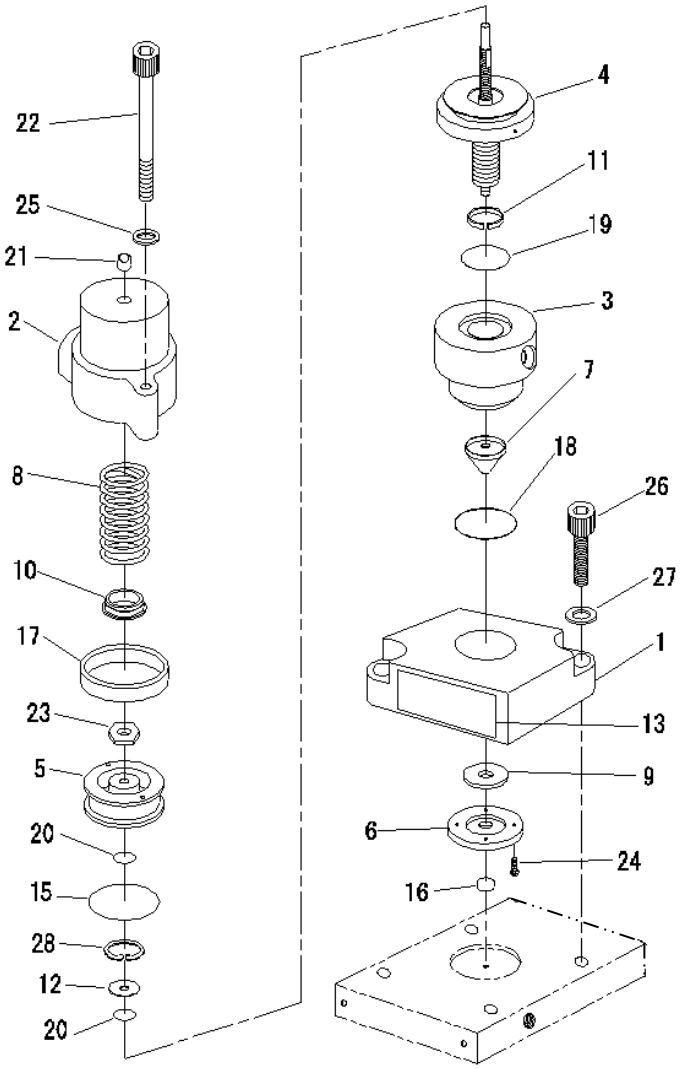
No.	図　　解	作　業　手　順	注　意　事　項
1		各部品を洗浄し、ゴミ・汚れを 取り去ります。	①組付け時にゴミが内部に 混入しない様にしてください。 ②O リング，パッキンはシンナには つけない様にしてください。
2		No.5 ピストンにNo.17 U パッキンと No.20 O リングを組み付けます。	①U パッキンの方向に 注意してください。 ②U パッキン・O リングにワセリンを 塗ります。
3		No.4 ベローズ ASSY に No.20 O リングとNo.15 O リングを 取り付けます。	O リングにワセリンを塗ります。
↑CCV20 組付け方法の作業手順 No.1～3 まで同様			
4		No.3 スペーサに No.19 Oリングを取り付けます。	
5		No.7 弁座にNo.10 弁シートBを 組付けます。	

No.	図　　解	作　業　手　順	注　意　事　項
6		No.4 ベローズ ASSY と No.7 弁座の間にスペーサを挟み、シリンダロッド及び弁座にスパナを掛け、両サイドより弁座をねじ込みます。	カバーを引っ掛けない様に注意してください。
7		No.1 ボディに No.18 O リングを取り付けます。	
8		No.1 ボディに No.3 スペーサをかぶせます。	
9		No.2 シリンダチューブをかぶせ、2 ヶ所の No.26 六角穴付ボルトを均等に締め付けます。	片締めの場合、シリンダチューブが傾きシート不良・カジリが発生し、また No.21 DU ブッシュの摩擦により作動不良が発生するので、2 本の六角穴付ボルトを交互に少しずつ締め付けてください。
10		A ポートにエアを入れ作動テストをおこないます。ブッシュより円滑にロッドが作動すればよいです。	①弁座の位置を決定させます。 ②ブッシュが円滑に作動しないとシート漏れをおこします。

No.	図　　解	作　業　手　順	注　意　事　項
11		No.1 ボディに No.9 弁シート A と No.6 弁シート押エを十字穴付皿小ネジ４本で取り付けます。	弁シート押エがボディに密着するまでねじ込んでください。
12		No.16 O リングを弁シート押エの溝に組付けます。	
13		バルブを No.26 六角穴付ボルトによりマニホールドに固定します。	マニホールドへ取付けの際、O リングが落下しない様に注意してください。
↑CCV20 組付け方法の作業手順 No.8～13 まで同様			

構成部品

CCV20
0828



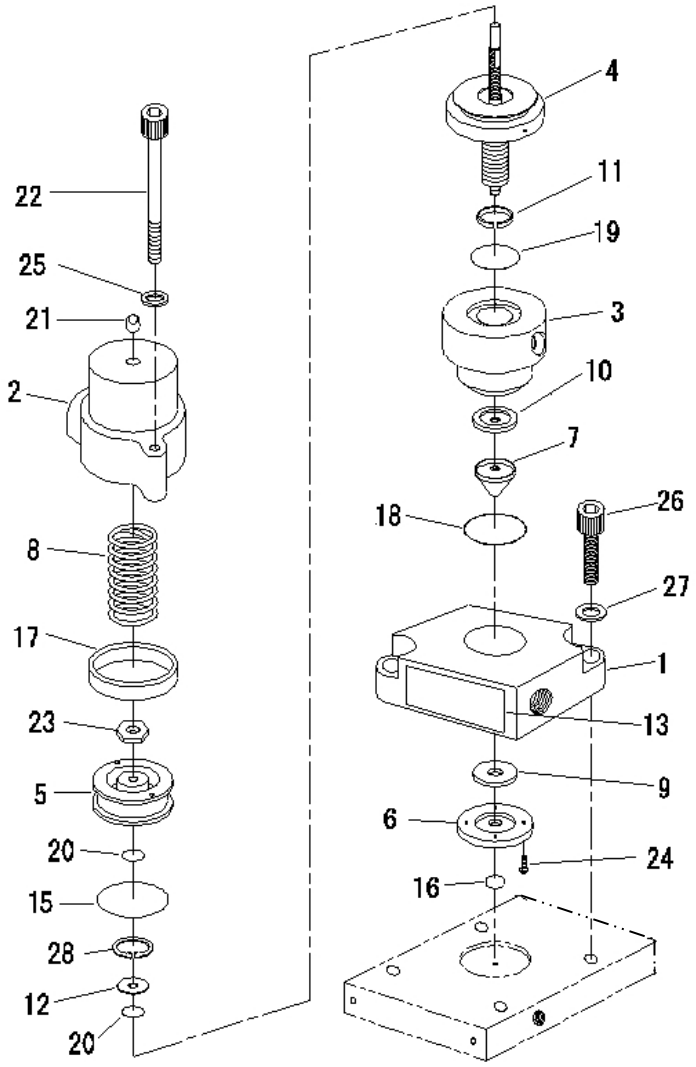
カラーチェンジバルブ　CCV20（2Pバルブ）

番号	部品番号	品　名	個数	備考
1	0828-001	ボディ	1	
2	0827-002	シリンダチューブ	1	
3	0827-003	スペーサ	1	
4	0827-004	ベローズ ASSY	1set	
5	0827-005	ピストン	1	
6	0827-006	弁シート押エ	1	
7	0828-007	弁座	1	
8	0827-108	スプリング	1	
9	0827-009	弁シート A	1	
10	0828-010	スペーサ	1	
11	0827-011	割リング	1	
12	0827-012	座金	1	
13	0828-113	銘板	1	
14	欠　番			

番号	部品番号	品　名	個数	備考
15	0827-015	Oリング	1	
16	0821-030	Oリング	1	
17	366-0030	Uパッキン	1	
18	101-6020	Oリング	1	
19	101-6016	Oリング	1	
20	101-6006	Oリング	2	
21	324-0404	DU ブッシュ	1	
22	03-80555	六角穴付ボルト	2	
23	17-10600	六角ナット	1	
24	69-70306	十字穴付皿小ネジ	4	
25	0E-90500	皿バネ座金	2	
26	03-80620	六角穴付ボルト	2	
27	0E-90600	皿バネ座金	2	
28	56-71300	C 形穴用止め輪	1	

CCV30

0827



カラーチェンジバルブ　CCV30（3Pバルブ）

番号	部品番号	品　名	個数	備考
1	0827-001	ボディ	1	
2	0827-002	シリンダチューブ	1	
3	0827-003	スペーサ	1	
4	0827-004	ベローズASSY	1set	
5	0827-005	ピストン	1	
6	0827-006	弁シート押エ	1	
7	0827-007	弁座	1	
8	0827-108	スプリング	1	
9	0827-009	弁シートA	1	
10	0827-010	弁シートB	1	
11	0827-011	割リング	1	
12	0827-012	座金	1	
13	0827-113	銘板	1	
14	欠　番			

番号	部品番号	品　名	個数	備考
15	0827-015	Oリング	1	
16	0821-030	Oリング	1	
17	366-0030	Uパッキン	1	
18	101-6020	Oリング	1	
19	101-6016	Oリング	1	
20	101-6006	Oリング	2	
21	324-0404	DUブッシュ	1	
22	03-80555	六角穴付ボルト	2	
23	17-10600	六角ナット	1	
24	69-70306	十字穴付皿小ネジ	4	
25	0E-90500	皿バネ座金	2	
26	03-80620	六角穴付ボルト	2	
27	0E-90600	皿バネ座金	2	
28	56-71300	C形穴用止め輪	1	

処理記録

部品の取替え・分解掃除・故障不具合・修理などの処理をされたときの履歴管理としてお使いください。

機械名			カラーチェンジバルブ〈CCV20／30〉		購入　　年　　月　　日	
処理の年月日			処理の部所	摘　　要	結　　果	処　理　者
						自社･販売店･旭サナック
						自社･販売店･旭サナック
						自社･販売店･旭サナック
						自社･販売店･旭サナック
						自社･販売店･旭サナック
						自社･販売店･旭サナック
						自社･販売店･旭サナック
						自社･販売店･旭サナック
						自社･販売店･旭サナック
						自社･販売店･旭サナック
						自社･販売店･旭サナック
						自社･販売店･旭サナック
						自社･販売店･旭サナック
						自社･販売店･旭サナック
						自社･販売店･旭サナック
						自社･販売店･旭サナック
						自社･販売店･旭サナック
						自社･販売店･旭サナック
						自社･販売店･旭サナック
						自社･販売店･旭サナック
						自社･販売店･旭サナック
						自社･販売店･旭サナック
						自社･販売店･旭サナック
						自社･販売店･旭サナック
						自社･販売店･旭サナック
						自社･販売店･旭サナック
						自社･販売店･旭サナック

ご注意：本機の形状および仕様は改良等都合により予告なく変更することがあります。

保証書

【保証内容について】
お買い上げ日から６か月、万が一故障が発生した場合、本保証書に記載の規定により無償修理いたします。

●保証規定

１．取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に基づいて、お客様が正常な状態のもとでご使用になり、万一保証期間内に故障した場合は、販売店、または当社営業所に修理をご依頼ください。
当社で点検・調査した後、その故障が材質・製造上の欠陥であると判明した場合は、無償にて故障箇所の修理または取り替えをさせていただきます。
なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けることがあります。

２．本製品の故障またはその使用によって生じた本製品以外に及ぼす損害については、当社はその責任を負わないものとします。

３．次のような場合には、保証期間中でも有償修理になります。
⑴保証書のご提示がない場合。
⑵お客様による輸送、移動時の落下、衝撃等、お客様の取り扱いが適正でないために生じた故障、損傷の場合。
⑶お客様による改造、修理に起因する故障および損傷。
⑷火災、塩害、ガス害、地震、落雷、および風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障および損傷。
⑸本製品に接続している当社以外の機器および交換した消耗品に起因する故障および損傷。
⑹消耗品の交換・修理。
⑺純正部品以外の部品が使用されている場合。

４．ご不明な場合は、お買い上げの販売店または当社営業所にご相談下さい。

５．本保証書は日本国内においてのみ有効です。

６．本書は再発行いたしませんので大切に保管ください。

この保証書によってお客様の法律上の権利を制約するものではありません。
保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は販売店、または当社営業所にお問い合わせください。

●本機械を譲渡するときは、必ず機械に本書を添付して次の所有者に渡してください。

●本機械は、日本国内の法規に基づき製作されています。
本機械を日本国以外で使用するときは、その国の安全規格を遵守する必要があります。

令和８年１０月２０日 第４版

旭サナック株式会社

本社
愛知県尾張旭市旭前町新田洞 5050 番地　〒488-0852
TEL 0561-53-1213　FAX 0561-54-8847

URL：www.sunac.co.jp
E-mail：sunac_c@sunac.co.jp

営業所一覧